

CNIPA と工業情報化部、中国提案の国際標準の全国展開に向けた試行を開始

2023 年 5 月 24 日
JETRO 香港事務所

2023 年 5 月 22 日、国家知識産権局（CNIPA）と工業情報化部（以下「両部門」）が連名で、「**イノベーションマネジメント・知的財産権に関する国際標準の試験的実施の組織化についての通知**」（关于组织开展创新管理知识产权国际标准实施试点的通知¹）を公布した（通知は 4 月 28 日付け）。

本通知は、「イノベーションマネジメントー知財マネジメント・ガイダンス²（ISO56005）」（以下「ISO56005」）の試行に関するものである。そして、その目的は、国家知識産権模範・優位企業³や専精特新⁴「小さな巨人」企業を対象として、ISO56005 の試験的実施を順次拡大していくことによって、強力な知的財産権を有する企業、単一種目チャンピオン企業、リーディング企業を多数生み出し、製造強国・イノベーション型国家の建設を強力に支援していくことである。

本試験的実施の概要は以下のとおり。

- 各地方政府は、毎年、試験的実施を行う企業群を組織し⁵、2023 年から 2025 年までの 3 年間で、各地域における模範・優位企業および「小さな巨人」企業を網羅することを目指す。
- 参加企業は、総合サービスプラットフォーム⁶を通じて、ISO56005 を学習しつつ、知財権マネジメントとイノベーション能力の継続的な向上に取り組む。
- 両部門は、（参加企業が当該プラットフォームに記入した）知財権とイノベーション能力に関する年次データに基づいて、各地域における企業の知財権とイ

¹ https://www.cnipa.gov.cn/art/2023/5/22/art_548_185249.html

² 英語名は「Innovation management — Tools and methods for intellectual property management — Guidance」<https://www.iso.org/standard/72761.html>

³ JETRO レポート「CNIPA、知財権強国の建設に向けた国家知識産権模範・優位企業を発表（2022 年 11 月）」https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/cn/ip/pdf/report_20221110.pdf

⁴ 専門性・精巧な技術力・特色化・新規性のこと。

⁵ 2023 年の参加企業は、原則として、模範・優位企業及び「小さな巨人」企業の総数の 1/3 以上にすべきである旨も示されている。

⁶ <https://www.tc554.org.cn>

ノベーション能力を総合的に評価し、各地域の試験的実施の有効性を評価する。

ISO56005 は、中国が提案・主導した知財マネジメントの国際標準である。2016 年頃に ISO/TC279⁷の総会において提案され、WG3 での策定作業を経て、2020 年に可決・発表された。国際標準化機構（ISO: International Organization for Standardization）ウェブサイトに掲載の概要紹介⁸によれば、効率的な知財マネジメントは、①イノベーションのプロセスを支持する鍵であり、②組織の成長と保護に不可欠な要素であり、③競争力のエンジンでもある。そのため、この規格（ISO56005）は、イノベーションマネジメントにおいて知財が果たす役割を支援するためのガイドラインとして策定されたものであり、その狙いは、戦略・運用の段階での知財マネジメントに関する課題⁹を解決することにある。

なお、ISO56005 の提案承認後、2017 年頃に、中国国内で国家標準化に向けたプロジェクトも立ち上げられた¹⁰が、全国標準情報公共サービスプラットフォーム¹¹によれば、2021 年に意見募集が実施されたものの、次段の審査段階には至っていない。

また、中国国内における ISO56005 の実施状況について、今年 4 月 20 日付けのシノペック（中国石化）社¹²の発表によれば、同社は CNIPA が選定した最初の 3 つのパイロット単位の 1 つとして、昨年 3 月からプロジェクトを開始して ISO56005 に関する能力評価を実施しており、その結果、中国初の「システムレベル（レベル IV）」の評価を受けた。同規格の推進に向けて優れた模範を示したとアピールしている。

今後の ISO56005 の展開状況やその効果（経営層の意識の変化等）が注目される。

（以上）

⁷ <https://committee.iso.org/home/tc279>

⁸ <https://www.iso.org/standard/72761.html>

⁹ 次の3つが挙げられている。①組織におけるイノベーションを支援するための知財戦略の策定、②イノベーション創出のプロセスにおける体系的な知財マネジメントの確立、③効率的な知財マネジメントを支援するための一貫した知財ツールや手法の適用。

¹⁰ JETRO レポート「中国版 ISO 56005 国家標準「イノベーションマネジメント～知財マネジメント・ガイダンス～」(2021 年 3 月)」

https://www.jetro.go.jp/ext_images/world/asia/cn/ip/pdf/rphk_ip20210326.pdf

¹¹ <https://std.samr.gov.cn/> 「创新管理 知识产权管理 指南」の計画番号は「20173974-T-463」

¹² http://www.sinopecgroup.com/group/tech/zxdt/20230420/news_20230420_328749032619.shtml